

自動車運転手の前 方視野のテスト用

わが社はこの数年間、補強グラス・ファイバーおよびクロム・メッキ・スチール製の75.6キロの男性体の3次元H-ポイント・マネキンを製造しています。

前方視野のテストにおけるテスト・モデルとしてマネキンを使用するに当り当社のマネキンには、ECの規定に従い運転手の前方視野がすべて見られるビジュアル・ディスプレイ・ユニット(VDU)にモニターおよび録画するために運転手の目としてのビデオ・カメラが取付けられています。

これは、高価な暗室あるいは長い露出のカメラを必要とせず、従ってスペースと時間が省け、また装置を0.5度の角度以内で確認できるため誤りを省けテストを行うことができます。セット時間は操作員一人で数時間に短縮でき、全テスト・ビデオ・テープに録画されています。

これは英国とドイツのフォード・モーター社および英国とドイツの運輸関係当局に認可されています。

指定81/643EECの付録Ⅲに合せた視野をモニターする装置のために変形されたH-ポイント・マネキンは、前席のパッセンジャーとして使用されます。

H-ポイント・マネキンにはウインドシールドのデータム・ポイント・プロジェクトアームが取付けられています。この装置にはVポイントあるいはアイ・ポイントと相当するために縦に並べて2つのビデオ・カメラが付いています。

縦・横のデータムの付いた見通せるマスキング・スクリーンが付き、ターゲット・ポイントは頂点が出た時に3つのウインドシールドのデータム・ポイントをうつし出すよう位置されています。

H-ポイント・マネキンには、180度の角度の前方視野の見える装置が取付けられており、4面でもってコントロールされます。1面はV1を通じて水平で、他の3面はV2を通じて水平下を4度の角度で傾斜しています。また、このテストは見通せるマスキング・スクリーンを通じて行うこともできます。

Eポイントあるいはアイ・ポイントに相当するように横方向に並べた2つのビデオ・カメラを含む装置がH-ポイント・マネキンに取付けられてられています。

これらのカメラはウインドシールドのピラーの角度と巾を確認するためにPポイントの周りにピボットすることができます。

Eポイントを通る水平面はVDUに電子十字線で表われます。

両カメラは、ポイントP1およびP2の固定データムの各側の30度にあるポイントEのあたりで動かすことができ、また自動車の両側に付けかえることもできます。